

代表者又は法人の役員が専任の不動産鑑定士となる場合、申請者(役員)の略歴書に「専任不動産鑑定士」の文言を表題部分に記入すれば省略可。

専任不動産鑑定士の略歴

現住所	広島県広島市中区〇〇町〇—〇—〇		
氏名	広島 太郎	明大昭 生年月日	〇〇年〇月〇日
不動産鑑定士	登録番号 第77777号	登録年月日	〇〇年〇月〇日
主な職歴	〇〇年〇月 □□不動産鑑定(株)入社		
	〇〇年〇月 □□不動産鑑定(株) 広島支所長就任		
	〇〇年〇月 □□不動産鑑定(株) 退社		
	年 月	<ul style="list-style-type: none">・入社や退社年月日・役員の就任や退任・常勤・非常勤の別・出向・出向解除 など	
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

上記のとおり相違ありません

〇〇年〇月〇日

本人が署名

氏名 広島 太郎

(摘要) 職歴が記載できない場合は、別紙に書いて添付してください。